

新市誕生に伴って、4つの体育指導委員協議会が一つになりました。51人の大所帯となり、組織も再編されました(昨年7月号で紹介済み)。
前号では、部会の紹介を兼ねて各部会の活動の一部を掲載しました。あと2つ部会が残っています。その1つは総務部、そしてもう1つが、この紙面を作っている私たち「広報部」です。しかし、その紹介はまたの機会とし、今回は、元の市町村を単位とした支部の活動を紹介します。

菊池支部

藤江会長を中心に、20人が活動しています。

旧菊池市時代には、ロータリー小学生駅伝大会、市内小学生ソフトボール大会、ふれあいリガッタ大会、桜マラソン、市民スポレク祭など、多くの行事で主管を務めてきました。

しかし、現在これらの行事は新市全体の取り組みとなっております。また、昨年10月には、最後の旧市単位の市民体育祭を行いました。

七城支部

野中副会長を中心に、9人が活動しています。

町民体育祭や町内一周駅伝などを主管しています。

1月27日(日)に第32回七城



七城一周駅伝大会

一周駅伝大会を行いました。七城体指活動として、事前に会議を行い、コースの変更、区間内容の変更などを話し合いました。大会当日は、競技役員(審判長、本部記録員、先導車、途中記録員)として、それぞれの業務にあたりました。
年々子どもの参加人数が減り、区間内容の変更などを毎年行わ

なければならぬという状況にあるのが現実です。しかし、区の体育指導員さん、住民の皆さんの協力を得ながら、これからも駅伝大会が開催できるように体指として頑張っていきたいと思えます。

旭志支部

岩根副会長を中心に、10人が活動しています。

合併後に活動の内容を見直しながら進めてきましたが、平成18年には体育祭(2年に1回)をし、毎年の元日マラソンは続けています。

また、1月27日(日)は、恒例の旭志一周駅伝大会を主管しました。旭志総合支所前をスタート・ゴールとし、30kmのコースを、一般の部は14区間、子ども会の部は18区間で行いました。一般の部16チーム、子ども会の



旭志一周駅伝大会

数十分に感じられたことだと思います。
表彰などの閉会式を行った後は、お楽しみ抽選会でした。市内各地の特産物などが、多くの人に当たりました。旭志牛、野菜詰め合わせ、焼酎、ゼリーセットなどなど。当たった人の顔は、試合に勝ったときよりうれしそうでした。

なお、今回は特別に抽選にもれた人全員、Tシャツやタオルなどをもらって帰られました。ラッキー!
それぞれの種目で人がもななく、また、参加者が楽しんでくれたのが何よりでした。来年は旭志を会場に行う予定です。もっともっとたくさんの人たちに参加してほしいです。

研修報告

●第50回九州地区体育指導委員研究記念大会

2月1日(金)・2日(土)の両日、長崎県佐世保市で九州地区の体育指導委員研修会が行われました。菊池市からも15人が参加し、研修してきました。
現代社会は、地域の連帯感・人間関係の希薄化が進み、地域の環境・福祉・教育問題など、直面する課題がたくさんあります。そのような課題を念頭に3

部8チームが参加しました。同時スタートで、全24チームによる熱戦が繰り広げられました。結果は「広報きくち3月号」をご覧ください。

この大会で競技役員として運営にあたったのが、体育指導委員旭志支部のメンバーです。

泗水支部

古谷副会長を中心に、12人が活動しています。

コスモスマラソン、町民体育祭、ペタンク大会、町内一周駅伝などを主管しています。

2月10日(日)の寒さ厳しい朝、第34回泗水町内一周駅伝大会を開催しました。合志川に沿うように東西に延びた泗水町内を、26チームが9区間でたすきをつなぎ、健脚を競い合いました。

凍てつくような寒さを吹き飛ばすかのよう熱い走りながら繰り広げられ、それぞれの選手が日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい大会となりました。中でも優勝した消防署Aチームは、他を寄せ付けないダントツでのゴールでした。

私たち体育指導委員(以下体指)は、大会スタッフとして駅伝大会に参加しました。泗水町青年団・市職員・体指が早朝から数日前に行った打合せの確認



長崎県佐世保市での九州地区の体育指導委員研修会

つの分科会で研究協議を進めました。
第1分科会では、自然体験活動の意義とその推進役としての体指の役割について学習しました。

第2分科会では、「スポーツによる生きがいづくり」をテーマとして、体指の今後のあり方について協議しました。

第3分科会では、「総合型地域スポーツクラブ」の実践報告を聞き、体指の役割などについて考えました。

●第1ブロック女性体指研修会

菊池市女性体指は、地域スポーツのコーディネーターとして求められる高い知識、技術の習得を目的として開催される「第1ブロック女性体育指導委員研修会」に毎年参加していま

後、各中継所に待機し、選手の召集や区間記録、交通整理などを務めました。選手の皆さんのたすきをつないだあとの充実した表情が、大会スタッフとして何よりの喜びとなりました。



泗水町内一周駅伝大会

ニュースポーツ紹介「ガラッキー」

- 用具 ダーマ(赤・黒各6個)、コート用ロープ
 - コート スローラインからサークルまで2~8m、サークルはコート用ロープで作る。
 - 競技の進め方 先攻、後攻の順に交互に投げる(アンダースロー)、全てのダーマを投げ終わったら包囲計測を行う。
- ※サークル内のダーマは1つ1点。サークル内の自ダーマで囲んだ相手のダーマは1つ5点となる。

す。

本年度は山鹿市女性体指が主体となり、1月27日(日)に山鹿市総合体育館で開催されました。

最初に、山鹿灯籠の「ヨヘホ」の曲に合わせて、山鹿ストレッチで身体をほぐしました。

次に、山鹿消防署から3人の若手職員に来てもらって、救命処置の実演・実技指導をしてもらいました。その他の応急手当の仕方も学びました。

その後、小学生を対象とした新体力テスト実施要領と、高齢者を対象とした体力測定と実技を学びました。
私たちが研修してきたことを、市民の皆さんと一緒に気軽に学べる場があればいいと思います。

スポレク祭の結果



ふらばーるボールバレー

- 〈ドッチビー〉 1位 菊之池ファイターズ
2位 菊之池オーシャンズ
3位 七城ブラックドラゴンズ
- 〈アジャタ〉 1位 迫間・水迫体育会
2位 花房
3位 菊之池体育会
- 〈ふらばーるボールバレー〉 1位 花房B
2位 野間口チームA
3位 辻